

学校だより **本荘** 2024 *Smile*

令和6年度 第7号
令和6年5月2日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

PTA総会、授業参観、学級懇談会、部活動総会ぎっしり詰まった一日でしたが、ご協力ありがとうございました。



4月19日（金）は、今年度第1回目の授業参観、学級懇談会、PTA総会、部活動総会と続く、一大イベントの日でした。さらに、昨年度よりも少し早い日程でしたので、学級担任の先生方も学期始めの学級づくりを進めながらの準備でしたので、少々大変だったかと思えます。しかしながら、それは参観された、皆様も同じです。ご参加及びご協力ありがとうございました。

この日は、タイトなタイムスケジュールでしたので、こどもたちも時間に追われながらの日程でした。しかし、授業参観の様子を見ておられますと、元気にがんばっておいりましたので、安心して見ることできた校長先生でした。

1年生は、一人一人が自分のことを発表していました。まだ、入学して2週間もたっていなかった頃の1年生でしたが、原田先生のバックアップもあって、立派に発表することができていました。

2年生は、国語のお勉強でした。物語文「風のゆうびん屋さん」です。1年もたつと、こんなに普通に黒板をつかってお勉強ができるのです。めあては、「犬さんの気持ちを考えて音読しよう」です。登場人物の気持ちを考えながらの音読です。いやあ、こどもの成長って早いですね。

3年生は、かけ算の復習をしていました。2年生の時は、校長室に何度もやってきて、九九の練習や試験をやっていたのですが、親子でのチャレンジもあって、楽しそうに学び合っていました。

4年生は、社会科でした。熊本県の様子学習だったのですが、さすが福岡先生です。漫画ワンピースのイラストから熊本県に関するものを発見する授業をしていました。作者の尾田栄一郎先生は、熊本出身ですので、イラストの中に熊本に関するものがいっぱい隠されていたのです。

※裏面に続きます

5年生は、国語でした。音読教材を使っでの授業。高学年になると授業に対する向き合い方が違ってきます。成長を感じた校長先生です。それと各自の机の上には国語辞典が置いてありました。わからない言葉が出てきたときなど、その場で意味調べができるようにです。高学年らしい1マでした。

6年生も国語でした。この時期は各学年音読教材が多いのですが、6年生は、朗読がめあてとなっています。この授業のめあても「人物の変化や心情をはっきりさせて、校長先生たちに朗読を聞いてもらおう」というものです。朗読をするために、より深く教材文を分析するという授業でした。

残念ながら、写真はないのですが、なかよし学級の授業は、校長先生からの「ミッション」を受けて、なかよし学級のニコニコ箇条に取り組むというもの。6人それぞれが、各自の役割を受け持って計画をしていました。



各学級の様子を振り返ってみました。保護者の皆様の参観があったから、こどもたちもがんばれたに違いないと思った校長先生です。これから、一人一人を大切に、学級づくり、授業づくりに勤めたいと思います。応援よろしくお願いします。(校長)

校長先生の虫眼鏡「学級懇談会のスナップ」

本文で紹介した各学級の様子です。ありがとうございました。

